

# 栽培のしおり

## 【わけぎ(ユリ科)】

丈夫で育てやすいのがわけぎです。ネギと比べて、より柔らかく、甘みがあります。

### 栽培時期

7月に種をまくと、8月下旬～9月に収穫。9月下旬～10月中旬に種をまくと、翌年3月上旬～4月下旬まで収穫できます。

### 栽培のポイント

堆肥を十分に施す。追肥をきちんと施して、分株を促す。

### 品 種

在来種 ・ 早どり早生種

### 土壌酸性度

### 連作障害

### 種まきと移植

### 発芽日数

### 元肥(1米当たり)

### 種球の植え付け

外皮をむく。2～3球に分球する。このとき肥大の悪い球や病害球を除くこと。

### 植え付け

畝幅55～60センチに深さ3センチほどの溝を掘り、15センチ間隔に2～3株を芽の先がわずかに地上に出る程度に植えます。

### 管理

草丈15センチに伸びた頃2～3回追肥をする。

5月中～下旬になると球を形成し、葉は枯れてしまうので掘り上げて風通しのよいところに保存し、種球とする

### 追肥(1米当たり)

草丈15センチぐらいの頃から、葉色と収穫量を見ながら適時に追肥をする。1回当たり化成肥料30g。

### 収 穫

たくさん株分かれして葉が十分柔らかく伸びたら順次収穫する。

地上部だけを刈り取ると、再び芽が伸びてきますよ

### 栽培実績

#### 品 種(球根わけぎ)

#### 2008土作り(D-3区画)

08/08/24 酸性度ph7.0

08/24 苦土石灰、糠

08/31 堆肥、配合肥料、糠

#### 植付(D-3区画)

09/05 植付

09/06 発芽

10/03 追肥

10/20初収穫

12/04 追肥

01/09 (F-2,3区画)移植

(F-2,3区画)

01/24 追肥

2009/04/08 撤去、プランターに移植